

資料No	項目	ページ数
別紙1-1	千葉県における看護学の博士課程の直近3年間の入学定員充足状況	… P2
別紙1-2	研究科系統区分別博士課程（保健系）の直近3年間の入学定員充足状況(私立大学大学院)	… P3
別紙2-1	既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）大学学部学科等名：亀田医療大学看護学部看護学科	… P4
別紙2-2	亀田医療大学大学院看護学研究科修士課程 開設以来5年間の入学定員充足率	… P5
別紙3	既設学科等の学生募集のためのPR活動の過去の実績	… P6
資料1	千葉県看護大学・大学院プロット図	… P7
資料2	本学大学院修士課程修了生数（2022～2023）	… P8
資料3	「ナース・プラクティショナー（仮称）制度の創設に関する要望書」	… P9
資料4-1	設置計画概要	… P10
資料4-2	博士課程開設に向けた説明会資料	… P11
資料5	デザイン思考法のワークショップの開催	… P15
資料6	「博士課程DNPコースについて」のSD講演会	… P16
資料7	聖路加国際大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻DNPコース 過去5年入試結果	… P17
資料8	DNPコース（博士後期課程）学納金設定に関する近隣校学納金等一覧表	… P18
資料9	亀田医療大学「大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻（DNPコース）」 入学意向に関するアンケート調査	… P19
資料10	第1調査アンケート配布先一覧	… P30
資料11-1	「大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻（DNPコース）」(仮称) 調査1 結果	… P31
資料11-2	「大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻（DNPコース）」(仮称) 調査2 結果	… P47

## 別紙1-1

### 千葉県における看護学の博士課程の直近3年間の入学定員充足状況

大学院名		令和3年度	令和4年度	令和5年度
千葉大学大学院看護学 研究科博士後期課程	定員	15	15	15
	入学者	25	20	26
	充足率	1.67	1.33	1.73
順天堂大学大学院医療 看護学研究科博士後期 課程	定員	10	12	12
	入学者	10	8	12
	充足率	1.00	0.67	1.00

出典:

千葉大学大学院看護学研究科

<https://www.n.chiba.jp/admission/graduate/successful.html>

順天堂大学基礎情報

[https://www.juntendo.ac.jp/assets/ad6bbe49bbe02ec6a47f4ed40a44d25d.pdf2-4\\_efpul1au\(M pl\\_R05.xlsx\(juntendo.ac.jp\)\)](https://www.juntendo.ac.jp/assets/ad6bbe49bbe02ec6a47f4ed40a44d25d.pdf2-4_efpul1au(M pl_R05.xlsx(juntendo.ac.jp)))

別紙1-2

研究科系統区分別博士課程（保健系）の直近3年間の  
入学定員充足状況(私立大学大学院)

保健系(大学院博士課程)	充足率		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	76.05%	69.89%	76.34%

出典：

令和4(2022)年度 私立大学・短期大学等入学志願動向

日本私立学校振興・共済事業団

令和5(2023)年度 私立大学・短期大学等入学志願動向

日本私立学校振興・共済事業団

既設学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）  
 大学学部学科等名：亀田医療大学看護学部看護学科

別紙2-1

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

1. 各選抜方法の状況

		H31年度入試	R2年度入試	R3年度入試	R4年度入試	R5年度入試	平均	
総合型選抜	募集人数	0人	0人	15人	15人	15人	9人	
	延べ人数	志願者数			23人	16人	30人	23人
		受験者数			21人	16人	30人	22人
		合格者数			21人	16人	28人	22人
		うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人
		辞退者数			1人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数			23人	16人	30人	23人
		受験者数			21人	16人	30人	22人
		合格者数			21人	16人	28人	22人
		うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人
		辞退者数			1人	0人	0人	0人
	入学者数			20人	16人	28人	21人	
	学校推薦型選抜	募集人数	40人	40人	35人	35人	35人	37人
		延べ人数	志願者数	43人	36人	35人	24人	30人
受験者数			43人	36人	35人	24人	30人	34人
合格者数			41人	36人	35人	23人	30人	33人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
実人数		志願者数	43人	36人	35人	24人	30人	34人
		受験者数	43人	36人	35人	24人	30人	34人
		合格者数	41人	36人	35人	23人	30人	33人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
入学者数		41人	36人	35人	23人	30人	33人	
一般選抜		募集人数	35人	30人	30人	30人	30人	31人
		延べ人数	志願者数	89人	70人	58人	46人	42人
	受験者数		78人	64人	52人	42人	34人	54人
	合格者数		65人	62人	52人	40人	32人	50人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		31人	31人	29人	24人	14人	26人
	実人数	志願者数	89人	70人	58人	46人	42人	61人
		受験者数	78人	64人	52人	42人	34人	54人
		合格者数	65人	62人	52人	40人	32人	50人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	31人	31人	29人	24人	14人	26人
	入学者数	34人	31人	23人	16人	18人	24人	
	共通テスト利用入試	募集人数	5人	5人	0人	0人	0人	2人
		延べ人数	志願者数	13人	16人			
受験者数			9人	9人				9人
合格者数			9人	9人				9人
うち追加合格者数			0人	0人				0人
辞退者数			3人	5人				4人
実人数		志願者数	13人	16人				15人
		受験者数	9人	9人				9人
		合格者数	9人	9人				9人
		うち追加合格者数	0人	0人				0人
		辞退者数	3人	5人				4人
入学者数		6人	4人				5人	
その他の特別選抜		募集人数	0人	5人	0人	0人	0人	1人
		延べ人数	志願者数	3人	14人	1人	0人	1人
	受験者数		3人	14人	1人	0人	1人	4人
	合格者数		1人	10人	1人	0人	0人	2人
	うち追加合格者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	3人	14人	1人	0人	1人	4人
		受験者数	3人	14人	1人	0人	1人	4人
		合格者数	1人	10人	1人	0人	0人	2人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数	1人	10人	0人	0人	0人	2人	
	合計	募集人数	80人	80人	80人	80人	80人	80人
		延べ人数	志願者数	148人	136人	117人	86人	103人
受験者数			133人	123人	109人	82人	95人	108人
合格者数			116人	117人	109人	79人	90人	102人
うち追加合格者数			0人	0人	0人	0人	0人	0人
辞退者数			34人	36人	30人	24人	14人	28人
実人数		志願者数	148人	136人	117人	86人	103人	118人
		受験者数	133人	123人	109人	82人	95人	108人
		合格者数	116人	117人	109人	79人	90人	102人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	34人	36人	30人	24人	14人	28人
入学者数		82人	81人	78人	55人	76人	74人	

3. 入学定員充足率

	H31年度入試	R2年度入試	R3年度入試	R4年度入試	R5年度入試	平均
入学定員	80人	80人	80人	80人	80人	80人
入学定員充足率	1.03	1.01	0.98	0.69	0.95	0.93
歩留率	0.71	0.69	0.72	0.70	0.84	0.73

（備考）特記事項がある場合は記載すること。

## 亀田医療大学大学院看護学研究科修士課程 開設以来5年間の入学定員充足率

入学年度	2019	2020	2021	2022	2023	
入学生数	13	10	7	9	14	計53名
定員充足率	130%	100%	90%	140%	100%	平均106%

表1 募集を行った学科等名称及び取組の名称：亀田医療大学看護学部オープンキャンパス

	R4年度入試	R5年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数 (a)	150人	94人	①取組概要 受験希望者を対象とし、キャンパスでの既設組織の特色等の紹介、模擬講義、在学生・教職員との相談、施設案内、看護体験を実施。実習病院の施設紹介を実施。 R5年度入試対象 (R4開催) :計5回 (6/18.7/16.8/20.11/26.3/25) R4年度入試対象 (R3開催) :計5回 (6/19.7/17.8/21.11/20.3/26) ②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 既設組織の学部受験生の実績では来場者数は、年間60~80名であったため、大学院修士・博士課程ではその1割強を見込み、来場者は年間6~8名と予測している。受験率入学者は学部では、8割であったことを踏まえると、大学院受験生・入学生は、3~4名を見込んでいる。
うち受験対象者数 (b)	76人	59人	
うち受験者数 (c)	29人	36人	
うち入学者数 (d)	26人	34人	
(受験率 c/b)	38%	61%	
(入学率 d/b)	34%	58%	

表2 募集を行った学科等名称及び取組の名称：高等学校訪問

	R4年度入試	R5年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数 (a)	96人	103人	①取組概要 高等学校訪問では高校学校教員へ大学概要の説明、オープンキャンパス日程、入試日程・特徴等を説明し、高校の現状についてヒアリングを実施、大学の理解を深め出願へとつなげる。 (R4年度入試96校実施) (R5年度入試:103校実施) ※高等学校の教員との面談がメインであり、生徒の名簿等の取得ができないが、受験生、入学生の出身校で計数した。 ②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 新設組織のPR活動を高校生に行うことは将来のキャリアデザインや本学の生涯教育の一環であると考えられ、大学進学に向けての講義が主であるため、新設組織の令和7年度入学者の見込みは立てることができないと考える。
うち受験対象者数 (b)	96人	103人	
うち受験者数 (c)	49人	57人	
うち入学者数 (d)	31人	48人	
(受験率 c/b)	51%	55%	
(入学率 d/b)	32%	47%	

表3 募集を行った学科等名称及び取組の名称：高等学校への出張講義

	R4年度入試	R5年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数 (a)			①取組概要 高等学校への出張講義では高等学校からのニーズ (体験型学習、職業別体験等) に応じる形で講義を実施。看護学への興味・理解を深める。 (R4年度入試:14件参加、R5年度入試:17件参加) ※高等学校等の授業の一環として開催が多いこと、出席者情報の提出が必須ではないため生徒の名簿等の取得が困難な事より受験者・入学者数は把握できない。 ②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 新設組織のPR活動を高校生に行うことは将来のキャリアデザインや本学の生涯教育の一環であると考えられ、令和7年度入学者の見込みは立てることができないと考える。
うち受験対象者数 (b)			
うち受験者数 (c)			
うち入学者数 (d)			
(受験率 c/b)			
(入学率 d/b)			

表4 募集を行った学科等名称及び取組の名称：大学説明会・相談会の実績 (学部)

	R4年度入試	R5年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数 (a)			①取組概要 高等学校での説明会及び、会場説明会等に参加し、大学の特徴、カリキュラム紹介、入試・進路相談等を実施。 (R4年度入試:15件参加、R5年度入試:24件参加) ※出席者情報の提出が必須ではないため生徒の名簿等の取得が困難な事より入学者数は把握できない。 ②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 既設組織 (修士課程) での大学院相談会での実績は、年1回の実施で3~7名であった。相談会に来場した者は100%、受験し入学へとつながっていた。今後、大学院の相談会は、修士課程と博士課程の相談会を同時に開催するため、博士課程の相談会には少なくとも2~3名が来場することが予測され、相談会に来場した2~3名の受験者を見込んでいる。
うち受験対象者数 (b)			
うち受験者数 (c)			
うち入学者数 (d)			
(受験率 c/b)			
(入学率 d/b)			

表5 募集を行った学科等名称及び取組の名称：大学説明会・相談会の実績 (大学院修士課程)

	R4年度入試	R5年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数 (a)	3人	7人	①取組概要 大学院の特徴説及び、入試相談や研究相談等を実施。 (R4年度入試:3名参加、R5年度入試:7名参加) (R4年度入学者:8名、R5年度入学者:14名) ※個人名を把握しておらず、入学者数の詳細は不明 ②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 相談会に来場した方はおおむね、受験し入学していることが考えられる。今後大学院の相談会は、既設組織と新設組織の相談会を同時に開催するため、新設組織の相談会に2~3名は増えることが予測され、相談会に来場した2~3名の受験者が見込めると考える。
うち受験対象者数 (b)	3人	7人	
うち受験者数 (c)	3人	7人	
うち入学者数 (d)	3人	6人	
(受験率 c/b)	100%	100%	
(入学率 d/b)	100%	86%	

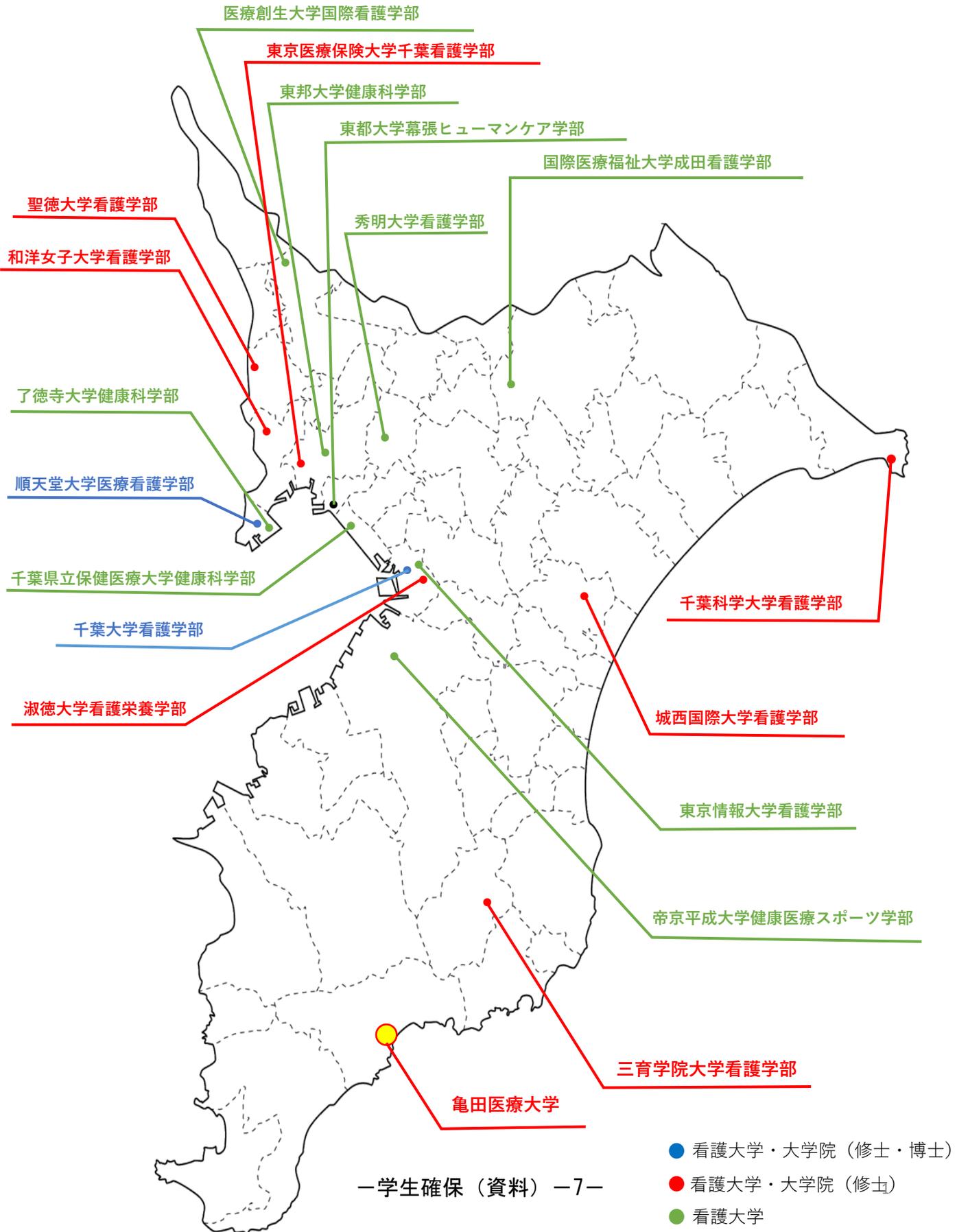
表6 募集を行った学科等名称及び取組の名称：亀田医療大学の大学案内の配付 (郵送)

	R4年度入試	R5年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数 (a)	4636人	4108人	①取組概要 メディアへ大学の特徴やカリキュラムの紹介等を掲載。 ②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 新設組織のPR活動を高校生、現役看護師らに広く広報を行うことは将来のキャリアデザインや本学の生涯教育の一環であると考えられ、本学の周知や新設組織のオープンキャンパスや相談会の周知に有効と考えられる。
うち受験対象者数 (b)	1121人	1045人	
うち受験者数 (c)	57人	43人	
うち入学者数 (d)	22人	34人	
(受験率 c/b)	5%	4%	
(入学率 d/b)	2%	3%	

表7 募集を行った学科等名称及び取組の名称：ホームページのアクセス、SNSの発信

	R4年度入試	R5年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数 (a)			①取組概要 各種SNS (LINE、Twitter、Instagram) で大学入試、オープンキャンパスの告知や在学者の講義風景等を投稿。 #IPにて学内イベントの最新情報の掲載、オープンキャンパス・入試の告知を実施。 ※個人の特定が困難の為、入学者数の詳細は不明。 ②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 新設組織のPR活動を高校生、現役看護師らに広く広報を行うことは将来のキャリアデザインや本学の生涯教育の一環であると考えられ、本学の周知や新設組織のオープンキャンパスや相談会の周知に有効と考えられる。
うち受験対象者数 (b)			
うち受験者数 (c)			
うち入学者数 (d)			
(受験率 c/b)			
(入学率 d/b)			

# 千葉県看護大学・大学院プロット図



		2020	2021	2022	2023 (予定)	合計
修了生	看護管理学		3	4	1	8
	実践看護学 (成人)	2	0	1	0	3
	実践看護学 実践研究コース (成人看護)			0	0	0
	実践看護学 (精神)	3	0	0	0	3
	実践看護学 実践研究コース (精神)			0	0	0
	実践看護学 (小児)	1	0	0	0	1
	実践看護学 実践研究コース (小児)			0	0	0
	実践看護学 (在宅)	1	0	1		4
	実践看護学 実践研究コース (在宅)			0	2	2
	実践看護学 高度実践看護師コース (がん看護)				1	1
	実践看護学 高度実践看護師コース (精神看護)				2	2
	実践看護学 高度実践看護師コース (クリティカルケア看護学)					0
	実践看護学 高度実践看護師コース (エンドオブライフケア学)					0
	ウィメンズヘルス・助産学 (助産師無資格)	2	1	1	3	7
	ウィメンズヘルス・助産学	0	0	1	0	1
	合計	9	4	8	9	30

令和 2 年 9 月 23 日

自民党看護問題小委員会 御中

公益社団法人 日本看護協会  
会 長 福井 トシ子



日本看護連盟  
会 長

大島 敏子



一般社団法人 日本看護系大学協議会  
代表理事 山本 則子



一般社団法人 日本 NP 教育大学院協議会  
会 長 草間 朋子



#### ナース・プラクティショナー（仮称）制度の創設に関する要望書

高齢者のさらなる増加、地域包括ケアの推進等により、病気を抱えながら地域で療養する人々が、今後、さらに増加していきます。一方で、労働人口は減少しつづけるため、今後の少子超高齢多死社会においては、質の高い医療を効率的かつ効果的に提供できる医療提供体制の構築が不可欠です。看護師については、2014年に「特定行為に係る看護師の研修制度」が創設され、研修修了者の活躍が広がりつつあり、看護師のタイムリーな対応により、医療の質が向上している実態も示されています。しかし、「医師の指示のもとでの診療の補助」を超えない仕組みである特定行為研修制度だけでは対応できない国民の医療ニーズがあることも明らかになっています。

諸外国では効率的な医療提供の一方策として、大学院修士課程以上の教育を受け、一定レベルの診断や治療などを行うことができる看護の資格（ナース・プラクティショナー制度）を創設する国が増加しており、制度導入によって医療へのアクセスの改善、重症化予防、患者満足度の向上などの効果が出ていることが実証されています。

国民に安心・安全な医療・看護を提供し続けていくため、グローバル・スタンダードに沿ったナース・プラクティショナー（仮称）制度を創設していただくよう強く要望します。

## 【設置計画概要】

開設予定時期	2025(令和7)年4月1日
開設予定地	千葉県鴨川市横渚462(JR外房線安房鴨川駅より徒歩10分)
研究科等の名称	亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻(仮称)
修業年限	3年(長期履修生:4年)
入学定員(収容定員)	3人(9人)
学位	博士(看護学) 英語名称: Doctor of Nursing Practice (DNP)
研究科の目的	本学大学院は、看護医療分野に関する学術の理論及び応用を教授研究し、深い学識及び卓越した教育・研究・実践能力を培い、看護学及び医科学の発展と地域社会における人々の健康と福祉の向上に寄与することを目的とする。(亀田医療大学大学院学則第1条)
コース	博士後期課程看護学専攻に「実践看護学」領域を置き、実践看護学博士コース(DNPコース)を開設する。
養成する人材像 ディプロマポリシー	本コースでは、以下のディプロマポリシーのもと、高度な教育・研究能力と実践能力を持ち現場を変革することのできる看護管理者を含む高度看護実践者を育成する。 1. 高い倫理観のもと、科学的根拠に基づいた高度な看護実践を展開するとともに、新たな看護実践を開拓できる者 2. 柔軟な思考と発想力を駆使し、他者と協働しながら、実践的および研究的アプローチをもって、保健医療提供システムにおける看護実践の変革を推進することができる者 3. 高度な看護実践能力と研究能力をもとに、専門領域の実践・研究・教育においてリーダーシップを発揮することができる者 4. 現場の課題に研究的視点をもってアプローチし、研究成果を活かすことで、看護実践の質の向上と改善、ならびに看護学の学術的発展に寄与することができる者
初年度学納金(予定額)	受験料 30,000 円 入学金 300,000 円 授業料等 1,200,000 円
受験資格	①修士の学位を有し、看護師免許取得後3年以上の実践経験を持つ者 ②外国において修士に相当する課程を修了し、修士に相当する学位を有しており、看護師免許取得後3年以上の実践経験を持つ者 ③本大学院が修士課程を修了した者と同等以上の学力があると認められた者で、看護師免許取得後3年以上の実践経験を持つ者

## 大学院教育について

1

## 亀田医療大学大学院看護学研究科 設置の目的

### ◆亀田医療大学大学院学則 1 条

「看護医療分野に関する学術の理論及び応用を教授研究し、深い学識及び卓越した教育・研究・実践能力を培い、看護学及び医科学の発展と地域社会における人々の健康と福祉の向上に寄与すること」

2

## 亀田医療大学大学院看護学研究科 博士後期課程開設（予定）

- 2025（R.7）年4月1日開設予定
- 名称：亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻 DNPコース
- 修業年限：3年（長期履修生：4年）
- 定員（収容定員）：3人（9人）
- 学位：博士（看護学）
- 学位英語名称：Doctor of Nursing Practice(DNP)
- これとともに、これまでの修士課程は、博士前期課程とし、前後期一貫の博士課程コースとする

3

## 実践看護学博士

DNP: doctor of Nursing Practice

◆修士課程で培った教育・研究・実践能力をさらに深化発展させ、さまざまな看護・医療現場の課題を**高度な教育・研究能力と実践能力を併せ持って解決できる看護管理者を含む高度看護実践者**を育成

◆**実践看護学博士コース（DNP：Doctor of Nursing Practiceコース）**を開設

◆修了生には「**博士（看護学）**」（**Doctor of Nursing Practice**）の学位を授与

4

## DNPとは？

- 看護学には、看護実践博士（DNP）と哲学博士（PhD）の2つの博士レベルの学位があり、どちらも看護学位の最高峰とみなされている。
- DNPは高度なスキルと知識を身に付けた臨床看護における最高学位として高く評価されている。
- DNPの修了生は、組織のリーダーシップ、プログラム管理、医療管理、医療政策の実施、および高度実践看護を通して、医療の成果に大きな影響を与える。
- DNPを目指す看護師の主な進路は、組織のリーダーシップと管理、および高度看護実践（APRN）の2つある。

出典：https://allnurses.com/best-dnp-programs-t751144/#anchor3

5

## 亀田医療大学大学院看護学研究科

- 大学院の名称：亀田医療大学大学院〔Graduate School of Kameda University of Health Sciences〕
- 研究科の名称：看護学研究科〔Graduate School of Nursing Science〕
- <博士前期課程>
- 専攻の名称：看護学専攻、(博士前期課程)〔Master's Program in Nursing Science〕
- 学位の名称：修士（看護学）〔Master of Nursing Science〕
- <博士後期課程>
- 専攻の名称：看護学専攻、(博士後期課程)〔Doctoral Program in Nursing Science〕**実践看護学領域**
- 学位の名称：博士（看護学）〔Doctor of Nursing Practice〕

6

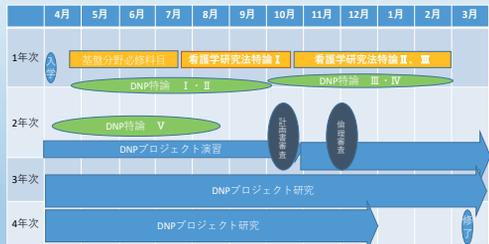


## DNPコースの3年間のロードマップ



13

## DNPコースの4年間（長期履修）のロードマップ



14

## アドミッションポリシー（予定）と本学理念のHEARTとの関連

1. 高い倫理観のもと、科学的な根拠に基づいた高度な看護実践を志向し、看護実践の新たな可能性を探索しようとする者  
(Humanity, Reason, Empowerment)
2. 柔軟な思考と発想力をもって自ら行動し、他者と協働しながら、現場を変革する意欲を持つ者  
(Humanity, Autonomy, Team, Empowerment)
3. 専門知識と高度な実践力をもとに、専門領域においてリーダーシップを発揮しようとする者  
(Reason, Team, Empowerment)
4. 現場の課題を自ら発見し、それに研究的視点をもってアプローチし、看護実践の質の向上と看護学の学術的發展に寄与しようとする者  
(Reason, Empowerment)

15

## 受験資格

- ①修士の学位を有し、看護師免許取得後3年以上の実践経験を持つ者
- ②外国において修士に相当する課程を修了し、修士に相当する学位を有しており、看護師免許取得後3年以上の実践経験を持つ者
- ③本大学院が修士課程を修了した者と同等以上の学力があると認めた者で、看護師免許取得後3年以上の実践経験を持つ者

16

## 選考方法（予定）

入学者の選抜は、学力試験、面接試験および提出書類などにより、総合的に判定する。

### 1) 学力試験

① 英語：読解力を問う問題に解答する筆記試験（60分）、辞書持込み可、ただし電子辞書は不可

② 専門科目：看護学および看護学研究に関する基礎的知識に関する問題に解答する筆記試験（60分）

※試験は知識・判断・思考能力を問う試験問題とする。

2) 面接試験：志望理由および、実践・教育・研究に関する内容について、個別面接(20分程度)

※受験に関する事前相談について

希望する主指導教員を選定して、出願前に必ず主指導教員に相談を行う。

17

## 初年度学納金（予定額）

- ・受験料 3万円
- ・入学金 30万円
- ・授業料 120万円 計153万円（予定）

\* 4年間の長期履修生は、3年分を4年間で分納

18

## 各種奨学金

種類	金額	備考
日本学生支援機構 (第一種奨学金)	無利子 月額80,000円～ 122,000円 返済義務有り	大学院における学修に意欲があり、学業を 確実に修了できる見込みがあると認められ ること。 大学院における成績が優れ、将来研究能力 または高度の能力を備えて活動ができると 認められること
日本学生支援機構 (第二種奨学金)	有利子 月額50,000円～ 150,000円 返済義務有り	同上

その他  
◆ 公益信託山路ふみ子専門看護教育研究助成金（博士対象 1件150万円）  
◆ 国際看護師協会東京大会記念奨学金（修士・博士対象 年額180万円以内）

19

10月に博士課程のニーズ調査を実施予定です。  
ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



20

主催  
亀田医療大学  
亀田医療大学総合研究所  
亀田総合病院臨床看護教育研究センター



ワークショップ  
**デザイン思考による医療イノベーション**  
(仮題)

欧米ではすでに医療界に広く取り入れられているデザイン思考アプローチについてご一緒に学びましょう。

**講師：早稲田大学ビジネススクール**  
**(大学院経営管理研究科)**

**教授 大滝 令嗣 先生**

**日時：2023年7月22日（土）9:00～12:00**

**場所：亀田医療大学本館3階第2講義室**

★申し込み先：[tanaka.mieko@kameda.ac.jp](mailto:tanaka.mieko@kameda.ac.jp)

所属・氏名を明記のうえ、上記メールまでお申し込みください。

★先着30名様までで締め切りとさせていただきます。

## ～講演内容～

## 「博士課程DNPコースについて」

## 【概要】

DNP（Doctor of Nursing Practice）コースは、米国をはじめとした海外ではすでに広く普及しています。

日本でも、聖路加国際大学大学院、北里大学大学院で、コースが開始されています。

今回は、このDNPコースにつきまして、米国の実情等に通じておられる中村美鈴先生に、その概要や米国をはじめとした海外での現状についてお話いただきます。

貴重な機会ですので、皆様ふるってご参加ください。

## 開催日時

2023年7月27日（木）

16:00-17:30

## 講師

東京慈恵会医科大学 教授

中村 美鈴 先生

## 場所

亀田医療大学 横渚キャンパス  
学生会館4F ミズキホール

聖路加国際大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻 DNP コース  
過去 5 年入試結果 (2023 年度募集要項より抜粋)

( )内は社会人

		志願者	受験者	合格者	入学者 (人)
2018	I 期	3(3)	3(3)	3(3)	3(3)
	II 期	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)
2019	I 期	5(5)	5(5)	4(4)	4(4)
	II 期	2(1)	2(1)	2(1)	2(1)
2020	I 期	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)
	II 期	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)
2021	I 期	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
	II 期	3(3)	3(3)	3(3)	3(3)
2022	I 期	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)
	II 期	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)

## DNPコース（博士後期課程）学納金設定に関する近隣校学納金等一覧表（2023年1月時点公表ベース）

本学	亀田医療大学					300,000	900,000	300,000	1,200,000	1,500,000	
	大学院名 (〇〇〇大学院)	研究科名 (〇〇〇研究科)	専攻名 (〇〇〇専攻)	受入 年度	入学 定員	入学金	授業料 (年間)	設備費 (年間)	授業料等 (入学金除)	初年度計 (入学金含む)	別途料金 金額記載がある場合のみ
1	千葉大学	看護学	看護学	H5	9	282,000	642,960	0	642,960	924,960	
2	順天堂大学	医療看護学	看護学	H26	7	200,000	575,000	50,000	625,000	825,000	
3	国際医療福祉大学	医療福祉学	保健医療学	R5	5	300,000	800,000	200,000	1,000,000	1,300,000	※2023年度12月時点
4	聖路加国際大学	看護学	看護学	S63	20	400,000	1,100,000	150,000	1,250,000	1,650,000	
5	北里大学	看護学	看護学	H9	4	200,000	650,000	100,000	750,000	950,000	
本学の競合校：博士課程を有する大学院の種類別学納金 平均値						276,400	753,592	125,000	853,592	1,129,992	
1	東京慈恵会医科大学	医学	看護学	H31	3	200,000	600,000	0	600,000	800,000	
2	慶応義塾大学	健康マネジメント	看護学	H30	5	60,000	670,000	0	670,000	730,000	学会費等・初年度のみ¥10,600
3	杏林大学	保健学	看護学	H22	2	250,000	600,000	200,000	800,000	1,050,000	保険料¥2,650/3年
4	帝京大学	医療技術学	看護学	H21	4	306,000	622,200	214,200	836,400	1,142,400	保険料¥4,340/入学時のみ
5	東京医療保健大学	看護学	看護学	H26	2	500,000	1,400,000	120,000	1,520,000	2,020,000	保険料¥4,500/年
6	東京女子医科大学	看護学	看護学	H16	10	300,000	900,000	300,000	1,200,000	1,500,000	
7	東邦大学	看護学	看護学	H22	5	300,000	400,000	100,000	500,000	800,000	保険料¥4,150/3年 同窓会費¥50,000
8	日本赤十字看護大学	看護学	看護学	H7	5	400,000	1,200,000	300,000	1,500,000	1,900,000	
9	武蔵野大学	看護学	看護学	H25	3	250,000	850,000	262,000	1,112,000	1,362,000	論文審査料¥50,000、実験実習料、 同窓会費¥10,000、保険料
10	帝京平成大学	看護学	看護学	R6	3	200,000	760,000	200,000	960,000	1,160,000	保険料¥2600/初年度のみ
11	昭和大学	保健医療学	保健医療学	H24	4	100,000	400,000	100,000	500,000	600,000	実習費¥100,000/年
12	湘南鎌倉医療大学	看護学	看護学	R4	3	300,000	700,000	100,000	800,000	1,100,000	
首都圏 博士課程を有する大学院 12校の種類別学納金 平均値						263,833	758,517	189,620	916,533	1,180,367	

## &lt;抽出条件&gt;

- ・一般社団法人 日本看護系大学協議会 2022年度会員校（大学院一覧）より「博士課程がある近隣校（千葉、東京、神奈川）」を抽出
- ・競合校として指定5校をハイライト

## &lt;データソース&gt;

- ・各大学のホームページ（2024年度（令和6年度）学生募集要項）より

## &lt;その他&gt;

- 慶応義塾の入学金は「在籍基本料」という名称
- 設備費の主な内容は、PC貸与料、教育運営費、維持運営費 など（日本赤十字=実験実習費含む）、①1年次のみ、②2.3年次¥272,000

# 亀田医療大学

## 「大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻（DNP コース）」

（仮称）

### 関するアンケート調査

【対象：病院管理者・看護部長、事業所管理者、現職の看護職者（保健師・助産師含む）・看護教員】

千葉県鴨川市にある亀田医療大学は2025年（令和7年）4月に「大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻（DNP コース）」（仮称）の設置を予定しています。本学大学院博士後期課程には、医療機関において看護師全体を直接総括されている管理者の方々、ならびに病院や地域で活躍している現看護職者（保健師・助産師含む）や看護師養成機関で看護教育に携わるの方々のご意見・ご意向を伺い、本学大学院博士後期課程の設置構想に反映させていきたいと考えています。

誠に恐縮ですが、添付の【設置計画概要】ファイルをご覧ください、皆様の本学大学院への率直なご意見・ご意向をお聞かせください。

なお、皆様より提供を頂いたご意見と情報は、設置構想に係る統計資料及び文部科学省への提出資料として活用させていただきますが、個人を特定することや、他の目的に使用することは一切ございません。

アンケート回答にかかる時間は、5分程度です。アンケートにご協力くださる方は、以下のQRコードより回答画面に入り、大変恐縮ですが 11月17日（金）17：00までにご回答をお願いいたします。

「大学院看護学研究科博士後期課程  
看護学専攻（DNPコース）」(仮称)ア  
ンケート調査



設置計画概要



【設置計画概要】

開設予定時期	2025(令和7)年4月1日
開設予定地	千葉県鴨川市横渚462(JR外房線安房鴨川駅より徒歩10分)
研究科等の名称	亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻(仮称)
修業年限	3年(長期履修生:4年)
入学定員(収容定員)	3人(9人)
学位	博士(看護学) 英語名称: Doctor of Nursing Practice(DNP)
研究科の目的	本学大学院は、看護医療分野に関する学術の理論及び応用を教授研究し、深い学識及び卓越した教育・研究・実践能力を培い、看護学及び医科学の発展と地域社会における人々の健康と福祉の向上に寄与することを目的とする。(亀田医療大学大学院学則第1条)
コース	博士後期課程看護学専攻に「実践看護学」領域を置き、実践看護学博士コース(DNPコース)を開設する。
養成する人材像 ディプロマポリシー	本コースでは、以下のディプロマポリシーのもと、高度な教育・研究能力と実践能力を持ち現場を変革することのできる看護管理者を含む高度看護実践者を育成する。 1. 高い倫理観のもと、科学的根拠に基づいた高度な看護実践を展開するとともに、新たな看護実践を開拓できる者 2. 柔軟な思考と発想力を駆使し、他者と協働しながら、実践的および研究的アプローチをもって、保健医療提供システムにおける看護実践の変革を推進することができる者 3. 高度な看護実践能力と研究能力をもとに、専門領域の実践・研究・教育においてリーダーシップを発揮することができる者 4. 現場の課題に研究的視点をもってアプローチし、研究成果を活かすことで、看護実践の質の向上と改善、ならびに看護学の学術的発展に寄与することができる者
初年度学納金(予定額)	受験料 30,000円 入学金 300,000円 授業料等 1,200,000円
受験資格	①修士の学位を有し、看護師免許取得後3年以上の実践経験を持つ者 ②外国において修士に相当する課程を修了し、修士に相当する学位を有しており、看護師免許取得後3年以上の実践経験を持つ者 ③本大学院が修士課程を修了した者と同等以上の学力があると認めた者で、看護師免許取得後3年以上の実践経験を持つ者





問 13 で「受験しない」と回答した方は、お答えください。

問 15 あなたが亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻(DNP コース) (仮称) を「受験しない」と回答された理由をお答えください。(複数回答可)

1. 進みたい領域ではないから 希望の領域・分野 ( )
2. 教育内容や特色に共感を持ってないから
3. 他の大学院・研究科への進学を希望しているから
4. 大学院に通う時間的余裕がないから
5. 更に詳細を知った上で検討したいから
6. 数年後に進学を検討したいから
7. すでに博士号を持っているから
8. 現在、博士課程に在籍中だから
9. 経済的に無理があるから
10. その他 ( )

○看護職の方、看護教員の方、質問はここで終了となります。ご協力ありがとうございました。

○「看護部長」「事業所施設の経営・管理者」と回答した方にお聞きします。

問 16 貴施設に従事する常勤と非常勤を含む看護職員数の総計を教えてください。

(2023 年 10 月末日現在) (※数字のみ入力してください)

看護師職員 ( ) 人

問 17 貴施設に従事する看護職員の中で、大学院博士課程修了者の総計を教えてください。

(2023 年 10 月末日現在) (※数字のみ入力してください)

( ) 人

問 18 貴施設に従事する看護職員の中で、大学院修士課程修了者の総計を教えてください。

(2023 年 10 月末日現在) (※数字のみ入力してください)

( ) 人

問 19 亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻 (DNP コース) (仮称) にて学ぶことを希望する看護職員への、施設管理者としての進学に対するご意向を 教えてください。(複数回答可)

(1) 進学に対するご意向

1. 研修制度 (就学助成金など) や休職制度を利用して、進学を推奨したい
2. 現職のまま進学を推奨したい
3. 本人の意思に任せる
4. わからない



# 亀田医療大学

## 「大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻 (DNP コース)」(仮称)

### 関するアンケート調査

【対象：亀田医療大学大学院の大学院生及び修了生】

本学では、2025年（令和7年）4月に「大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻（DNP コース）」(仮称)の設置を予定しています。つきましては、現在に本学大学院に在学されている皆様、ならびに本学大学院を修了された皆様にご意見・ご意向を伺い、本学大学院博士後期課程の設置構想に反映させていきたいと考えています。

なお、皆様より提供を頂いたご意見と情報は、設置構想に係る統計資料及び文部科学省への提出資料として活用させていただきますが、個人を特定することや、他の目的に使用することは一切ございません。誠に恐縮ですが、添付の【設置計画概要】ファイルをご覧ください、皆様の本学大学院への率直なご意見・ご意向をお聞かせください。

アンケート回答にかかる時間は、5分程度です。アンケートにご協力くださる方は、以下のQRコードより回答画面に入り、11月17日（金）17時までにご回答をお願いいたします。



【設置計画概要】

開設予定時期	2025(令和7)年4月1日
開設予定地	千葉県鴨川市横渚462(JR外房線安房鴨川駅より徒歩10分)
研究科等の名称	亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻(仮称)
修業年限	3年(長期履修生:4年)
入学定員(収容定員)	3人(9人)
学位	博士(看護学) 英語名称: Doctor of Nursing Practice(DNP)
研究科の目的	本学大学院は、看護医療分野に関する学術の理論及び応用を教授研究し、深い学識及び卓越した教育・研究・実践能力を培い、看護学及び医科学の発展と地域社会における人々の健康と福祉の向上に寄与することを目的とする。(亀田医療大学大学院学則第1条)
コース	博士後期課程看護学専攻に「実践看護学」領域を置き、実践看護学博士コース(DNPコース)を開設する。
養成する人材像 ディプロマポリシー	<p>本コースでは、以下のディプロマポリシーのもと、高度な教育・研究能力と実践能力を持ち現場を変革することのできる看護管理者を含む高度看護実践者を育成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 高い倫理観のもと、科学的根拠に基づいた高度な看護実践を展開するとともに、新たな看護実践を開拓できる者</li> <li>2. 柔軟な思考と発想力を駆使し、他者と協働しながら、実践的および研究的アプローチをもって、保健医療提供システムにおける看護実践の変革を推進することができる者</li> <li>3. 高度な看護実践能力と研究能力をもとに、専門領域の実践・研究・教育においてリーダーシップを発揮することができる者</li> <li>4. 現場の課題に研究的視点をもってアプローチし、研究成果を活かすことで、看護実践の質の向上と改善、ならびに看護学の学術的発展に寄与することができる者</li> </ol>
初年度学納金(予定額)	受験料 30,000円 入学金 300,000円 授業料等 1,200,000円
受験資格	<ol style="list-style-type: none"> <li>①修士の学位を有し、看護師免許取得後3年以上の実践経験を持つ者</li> <li>②外国において修士に相当する課程を修了し、修士に相当する学位を有しており、看護師免許取得後3年以上の実践経験を持つ者</li> <li>③本大学院が修士課程を修了した者と同等以上の学力があると認めた者で、看護師免許取得後3年以上の実践経験を持つ者</li> </ol>

問1. あなたの性別を教えてください。

1. 女性
2. 男性
3. 答えたくない

問2. あなたの年齢を教えてください。 ※数字のみ入力してください

( ) 歳

問3. あなたの居住地を教えてください。

1. 鴨川市
2. 南房総市
3. 館山市
4. 勝浦市
5. その他 ( )

問4. 在学生にお聞きします。あなたの大学院での学年を教えてください。

※数字のみ入力してください

( ) 年生

1 から 4 の間の数値を指定する必要があります。

問5. 修了生にお聞きします。あなたの大学院修了年を教えてください。 ※数字のみ入力してください

※数字のみ入力してください

(西暦 ) 年

2030 未満の数値を入力してください

問6. あなたの専攻した領域を教えてください。

1. ウィメンズヘルス・助産学
2. 看護管理学
3. 実践研究コース成人看護
4. 実践研究コース精神保健看護
5. 実践研究コース小児看護
6. 実践研究コース在宅看護
7. がん看護学CNSコース
8. 精神看護学CNSコース
9. クリティカルケア看護学CNSコース
10. エンドオブライフケア看護学ナースプラクティショナーコース

問7. あなたの現在の勤務先(所属)を教えてください。

1. 病院看護部
2. 病院の病棟勤務
3. 病院の外来勤務
4. 県・市町村公務員
5. 訪問看護事業所
6. 診療所・クリニック
7. 介護保険老人保健施設
8. 教育機関(看護師養成機関等)
9. その他 ( )

問8. あなたの現在の職位を教えてください。

1. 看護部長
2. 副看護部長
3. 看護師長
4. 主任
5. スタッフ
6. 事業所・施設の経営・管理者
7. 教授
8. 准教授
9. 講師
10. 助教
11. 助手
12. その他 ( )

問9. あなたがお持ちの専門的な資格を教えてください。(複数回答可)

1. 認定看護師
2. 専門看護師
3. 特定行為研修修了者
4. 認定看護管理者研修修了者
4. ナースプラクティショナー教育課程修了者
5. 特になし
6. その他 ( )

問10からは亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻(DNPコース)(仮称)についての質問です。

問10 亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻(DNPコース)(仮称)では、長期履修制度(※)を設ける予定です。あなたは大学院の受験対象者として、この制度についてどう思いますか。

※長期履修制度とは、特別の必要があると認められた場合には、あらかじめ申請することで、通常の3年分の授業料で4年かけて修了できる制度

1. よいと思う
2. よいと思わない
3. わからない

問11 亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻(DNPコース)(仮称)では、オンラインと対面授業の併用でハイブリット型の教育を進めていく予定です。

このような取り組みに関してあなたはどう思いますか？

1. よいと思う
2. よいと思わない
3. わからない

問12. 亀田医療大学大学院看護学研究科後期課程看護学専攻(DNPコース)(仮称)では、実践看護学領域を置き、高度な教育・研究能力と実践能力を持ち、現場を変革できる看護管理者を含む高度実践者を育成することを目指しています。このDNPコースの構想や養成する人材像について、どう思いますか。

1. よいと思う
2. よいと思わない
3. わからない

問13. 亀田医療大学大学院看護学研究科後期課程看護学専攻(DNPコース)(仮称)の設置を構想しています。あなたは受験したいと思いますか。

1. 受験したい
2. 将来、受験したいと思う
3. 受験しない

問13で「受験したい」「将来、受験したいと思う」を回答した方にお聞きします。

問14. あなたが将来、亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻(DNPコース)(仮称)への入学を希望する理由を教えてください。(複数回答可)

1. 看護の実践力を高めたい
2. 大学院で行った研究、あるいは今行っている研究を継続して取り組みたい

3. 大学院で行った研究を看護の臨床現場で活用したい
4. 看護の臨床現場を変えたい
5. 看護研究もできる臨床家になりたい
6. 看護の実践家としてのリーダーになりたい
7. その他（ ）

問 13 で「受験しない」と回答した方にお聞きします。

問 15. あなたが亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻 (DNP コース) (仮称) を「受験しない」と回答された理由をお答えください。(複数回答可)

1. 大学院への進学に興味がないから
2. 進みたい領域ではないから
3. 教育内容や特色に共感を持ってないから
4. 他の大学院・研究科への進学を希望しているから
5. 大学院に通う時間的余裕がないから
6. 更に詳細を知った上で検討したいから
7. 数年後に進学を検討したいから
8. すでに博士号を持っているから
9. 現在、博士課程に在籍中だから
11. 経済的に無理があるから
10. その他（ ）

質問は以上になります。ご協力いただきありがとうございました。

## 第1 調査アンケート配布先一覧

対象	依頼状の配布数
亀田総合病院看護部 (亀田総合病院、亀田リハビリテーション病院、亀田ファミリクリニック館山に所属する看護職員)	1,050 部
本学看護学科の実習施設 22 か所・近隣看護専門学校 5 か所 (本学への通学可能範囲と考えられる千葉県南部に所在する 100 床以上の病院および施設)	366 部
首都圏で修士課程を有する看護系大学 41 校	1,640 部
千葉県内を所属施設とする専門看護師	108 部 (本学教員が 3 名含まれていたため、実質的には <u>105 部送付</u> )
本学看護教員 37 名	37 部 (うち 3 名は専門看護師)
計	3,198 部

**「大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻  
(DNP コース)」(仮称) 調査1 結果**

**【病院管理者・看護部長、事業所管理者現職の看護職者  
(保健師・助産師含む)・看護教員対象】**

2023 年 12 月

**亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程  
看護学専攻(DNP コース)(仮称)委員会作成**

## I. 調査1の概要

調査の目的：本調査は、亀田医療大学が令和7年4月設置に向けて構想中の亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻（DNPコース）（仮称）に対する病院管理者・看護部長、事業所管理者現職の看護職者保健師・助産師含む）・看護教員のニーズを把握することを目的とする。

調査期間：2023年10月31日から11月17日

調査対象：病院管理者・看護部長、事業所管理者現職の看護職者保健師・助産師含む）・看護教員

調査方法：自記式の質問紙調査

Micro soft Forms による Web 方式による回答

調査内容：基本属性9項目、亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻（DNPコース）（仮称）に関する6項目で構成した。なお、病院管理者・看護部長、事業所管理者には、進学推奨や採用などについて11項目追加した。

回収件数：3198部配布、391部の回収（有効回収率（12.2%））

本調査において回答のあった391部を分析対象とした。

## II. 全質問項目の集計結果

あなたの性別・居住地および看護職におけるキャリアについて教えてください。

問1 あなたの性別を教えてください。

性別	名
女性	325
男性	63
その他	3

問2 あなたの年齢を教えてください。(※数字のみ入力してください)

年代	名
20代	166
30代	62
40代	86
50代	54
60代	20
70代	2
回答なし	1

問3 あなたの居住지를教えてください。

居住地	名
東京都	20
神奈川県	9
埼玉県	2
千葉県安房地域	270
千葉県安房地域以外	86
その他	4

問4 あなたが保有している免許を教えてください。(複数回答可)

職種	名
看護師	383
保健師	60
助産師	18
准看護師	24
その他	14

問5 あなたの看護職(看護師・保健師・助産師・看護教員含む)としての総経験年数を教えてください。(2023年10月時点の年数)

臨床経験年数	名
1年以上5年未満	135
5年以上10年未満	59
10年以上20年未満	64
20年以上～30年未満	87
30年以上	46

問6 あなたのご所属を教えてください。

所属	名
病院看護部	106
病院病棟勤務	164
病院外来勤務	14
県・市町村公務員	18
訪問看護事業所	12
診療所・クリニック	2
介護保険老人保健施設	1
教育期間	68
その他	6

問7 あなたの現在の職位を教えてください。

職位	名
看護部長	1
副看護部長	3
看護師長	27
主任	42
スタッフ	240
事業所・施設の経営・管理者	4
教授	16
准教授	6
講師	12
助教	15
助手	8
その他	17

問8 あなたの最終学歴を教えてください。

最終学歴	名
看護専門学校	172
看護系短期大学	7
大学（看護系以外）	12
看護系大学	91
看護系大学院修士課程	64
看護系大学院後期博士課程	24
看護系以外大学院修士課程	4
看護系以外大学院後期博士課程	7
その他	10

問9 あなたがお持ちの専門的な資格を教えてください。(複数回答可)

専門的資格	名
認定看護師	10
専門看護師	42
特定行為看護師	16
認定看護管理者研修修了者	4
NP 教育課程修了者	0
特になし	317
その他	11

問10 からは亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻(DNP コース) (仮称) についての質問です。

問10 亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻(DNP コース) (仮称) では、長期履修制度を設ける予定です。あなたはこの制度についてどう思います

長期履修制度	名
よいと思う	278
よくないと思う	5
わからない	107

問11 亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻(DNP コース) (仮称) では、オンラインと対面授業の併用でハイブリット型の教育を進めていく予定です。このような取り組みに関してあなたはどう思いますか。

ハイブリット型の教育	名
よいと思う	304
よくないと思う	3
わからない	82

問12 亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻(DNP コース) (仮称) では、実践看護学領域を置き、高度な教育・研究能力と実践能力を持ち、現場を変革できる看護管理者を含む高度実践者を育成することを目指しています。このDNP コースの構想や養成する人材像について、どう思いますか。

人材像について	名
よいと思う	287
よくないと思う	5
わからない	97

問13 で「受験したい」「将来受験したいと思う」と回答した方にお聞きします。

問13 亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻(DNP コース) (仮称) の設置を構想しています。あなたは受験したいと思いますか。

受験について	名
受験したいと思う	12
将来受験したいと思う	58
受験しない	319

問 14 あなたが亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻(DNP コース) (仮称)を受験する理由教えてください。(複数回答可)

受験する理由	名
看護の実践力を高めたい	47
看護の臨床現場を変えたい	20
看護研究もできる臨床看護師になりたい	13
看護の実践家としてのリーダーになりたい	8
大学院で行った研究、あるいは今行っている研究を継続して取り組みたい	8
大学院で行った研究を看護の臨床現場で活用したい	15
その他	4

問 13 で「受験しない」と回答した方は、お答えください

問 15 あなたが亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻(DNP コース) (仮称)を「受験しない」と回答された理由をお答えください。(複数回答可)

「受験しない」理由	名
大学院進学に興味がないから	126
進みたい領域ではないから	79
教育内容や特色に共感を持ってないから	10
他の大学院・研究科への進学を希望しているから	14
大学院に通う時間的余裕がないから	78
更に詳細を知った上で検討したいから	24
数年後に進学を検討したいから	10
すでに博士号を持っているから	26
現在、博士課程に在籍中だから	9
経済的に無理があるから	97
その他	27

以下の質問は「看護部長」「事業所施設の経営・管理者」と回答した方にお聞きします。

◆「看護部長」「事業所施設の経営・管理者」と回答した方にお聞きします。

問 16 貴施設に従事する常勤と非常勤を含む看護職員数の総計を教えてください。

(2023年10月末日現在) (※数字のみ入力してください) n=10

看護職員数	名
4	2
5	1
10	1
14	2
26	1
46	1
1507	1
3100	1

問 17 貴施設に従事する看護職員の中で、大学院博士課程修了者の総計を教えてください。

(2023年10月末日現在) (※数字のみ入力してください) n=10

看護職員数	名
4	2
5	1
10	1
14	2
26	1
46	1
1507	1
3100	1

問 18 貴施設に従事する看護職員の中で、大学院修士課程修了者の総計を教えてください。

(2023年10月末日現在) (※数字のみ入力してください) n=8

大学院修士課程修了者	名
大学院修士課程修了者あり (1名)	3名
大学院修士課程修了者なし	5名

問 19 亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻 (DNP コース) (仮称) で学ぶことを希望する看護職員への施設管理者としての進学に対するご意向を教えてください。(複数回答可)

施設管理者としての進学に対するご意向	名
研修制度 (就学助成金) や休職制度の利用	3
現職のまま	3
本人の意思	6
わからない	3

問 19-2 現在、進学を推奨したい方はおられますか、人数についてご記入下さい。n=9

進学の推奨費の人数	名
0名	5
1名	2
2名	1
わからない	1

問 20 からは貴施設の大学院修了者の採用計画についての質問です。

問 20 このような人材を貴施設において、採用したいと考えますか。 n=8

採用の有無	名
採用したい	0
どちらともいえない	8
採用しない	0

問 21 問 20 で「採用したい」と回答した理由についてお聞かせください。(複数回答可)  
回答なし

問 22 問 20 で「どちらともいえない」「採用しない」と回答した方の理由をお聞かせください。  
(複数回答可)

採用の有無	名
本施設ではまだ必要性を感じていない	3
どのような人材であるのかイメージできない	4
供与体系が明確でなく十分対応できない	4
その他	1

問 23 今後、亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻(DNP コース)(称)の修了生を採用する可能性はありますか。ある場合は、その人数を教えてください。n=16

採用する可能性	名
採用したい	6
採用しないと思う	0
わからない	10

問 24 問 23 で「1. 採用したいと思う」と選んだ方はその人数を教えてください。(※数字のみ入力してください) n=5

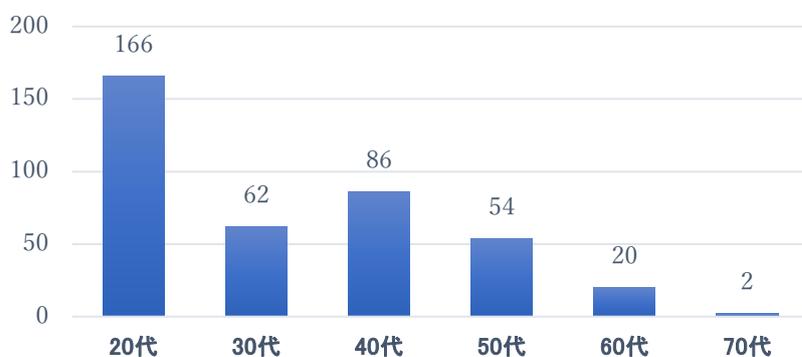
採用の有無	名
1名採用	3
10名採用	1
4名採用	1

### Ⅲ. 調査結果の分析（主要な結果に絞り図を作成した。）

#### ◆ 居住地および看護職におけるキャリアについて

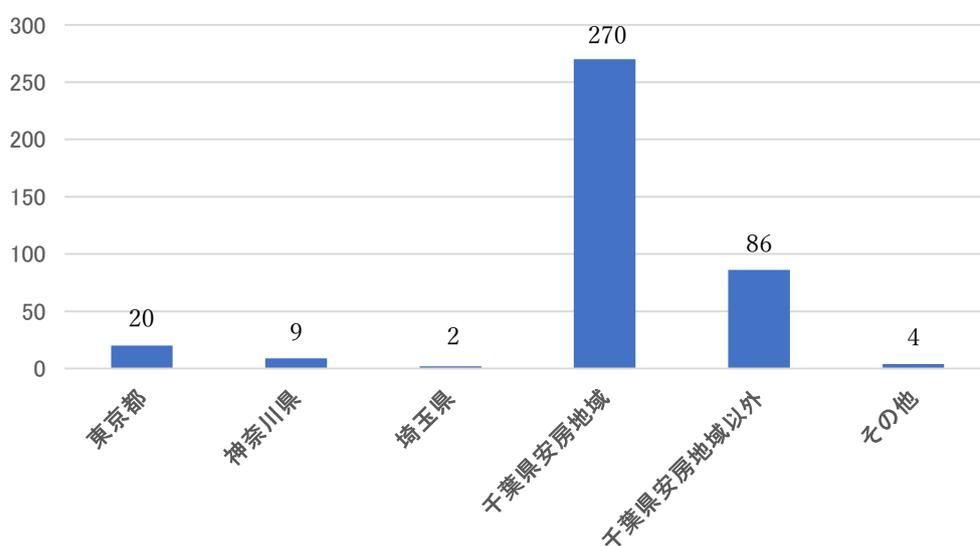
##### 1. 調査結果

###### (1) 回答者の年代（問2）



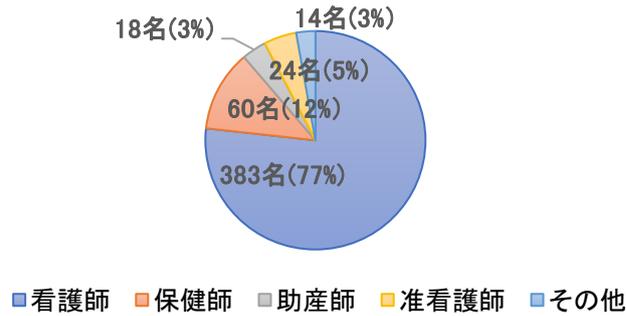
回答を得た 391 件のうち、20 代が最も多く 166 名（42.5%）、次に 40 代が 86 名（22.0%）、30 代が 62 名（15.9%）であった。

###### (2) 回答者の居住地（問3）



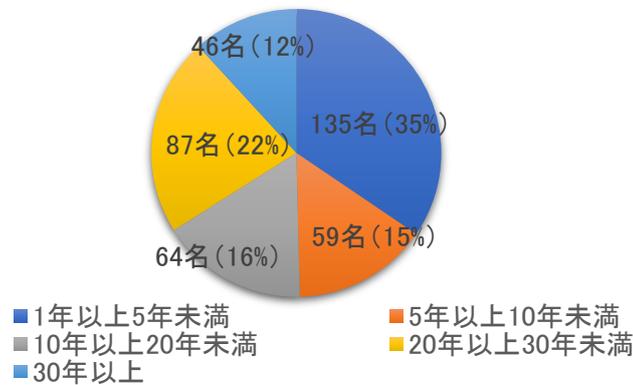
移住地においては、391 件のうち、千葉県安房地域が 270 名（69.1%）と多く全体の 7 割を占めていた。千葉県で安房地域以外は 86 名（22.0%）であった。

(3) 免許 (問4)



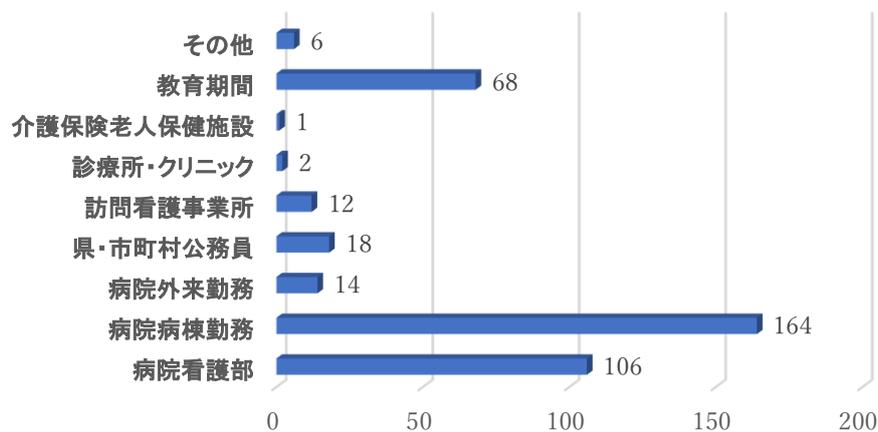
保有免許は、看護師が最も多く、383名(77%)と全体の7割以上を占めていた。保健師60名(12.0%)、助産師18名(3.0%)であった。

(4) 看護職(看護師・保健師・助産師・看護教員含む)としての総経験年数(問5)



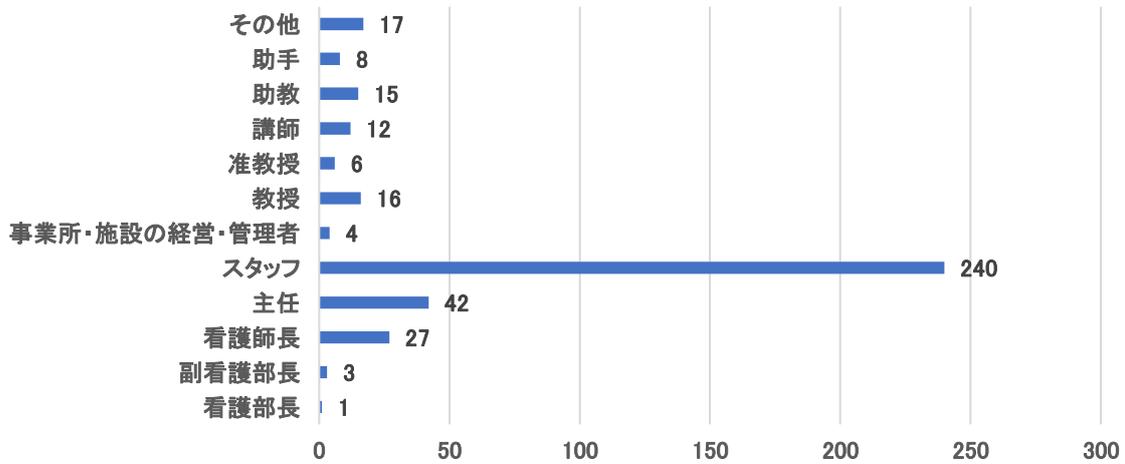
看護職の総経験年数は、1年以上5年未満が最も多く135名(34.5%)、次に多いのは20年未満30年未満が87名(22.3%)であった。

(5) 所属 (問6)



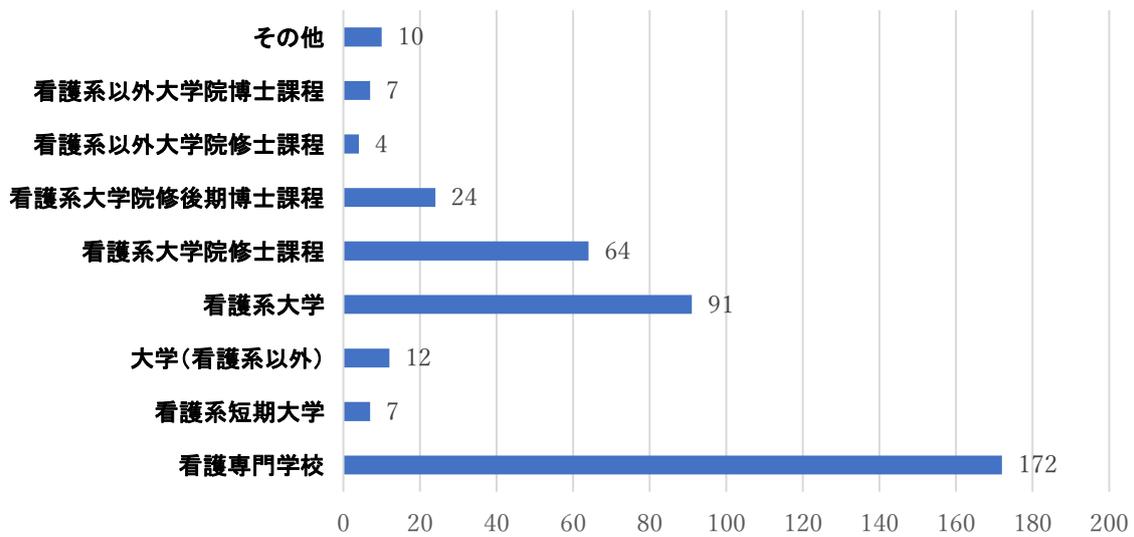
職位は、病院病棟勤務が164名(41.9%)と多く、次に病院看護部106名(27.1%)、教育機関68名(17.4%)の順で多かった。

(6) 職位 (問7)



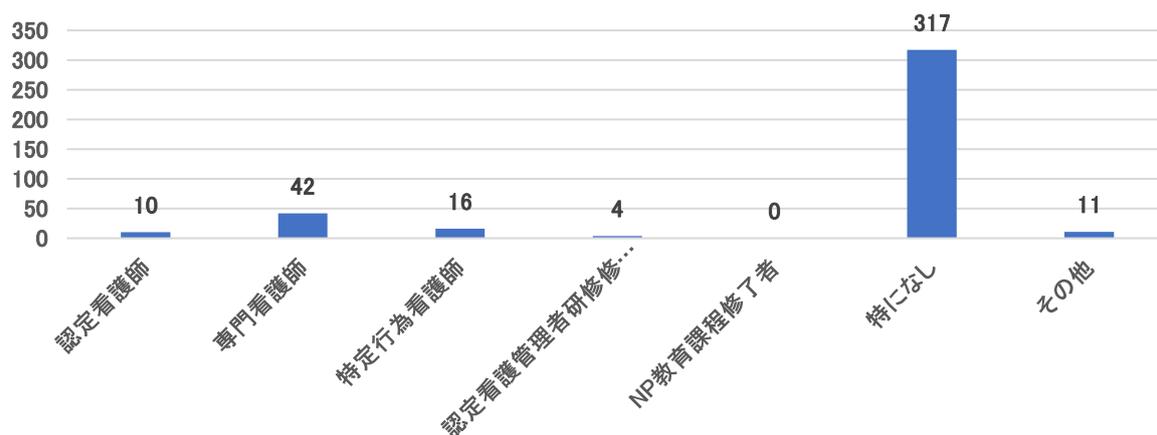
職位は、病院の看護スタッフが最も多く 240 名 (61.3%) と 6 割を占めた。次に病院の中間管理者 (看護師長と看護主任) が 69 名 (17.6%) と多く。大学の教員は 57 名 (14.5%) であった。

(7) 最終学歴 (問8)



最終学歴は、最も多かったのが看護専門学校卒業の 172 名 (44.0%) で、看護系大学卒業 91 名 (23.3%)、看護系大学院修士課程修了が 64 名 (16.4%) であった。

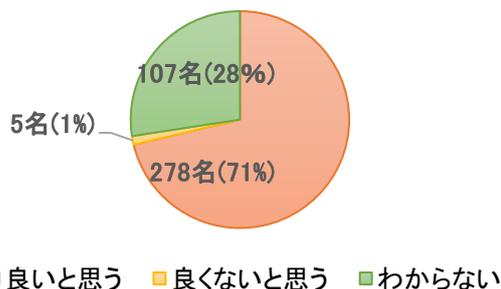
(8) 専門的な資格 (問 9)



専門的資格は、特になしが 317 名 (81.0%)、専門看護師が 42 名 (10.7%)、特定行為研修修了者が 16 名 (4.0%)、認定看護師 10 名 (2.5%) であった。

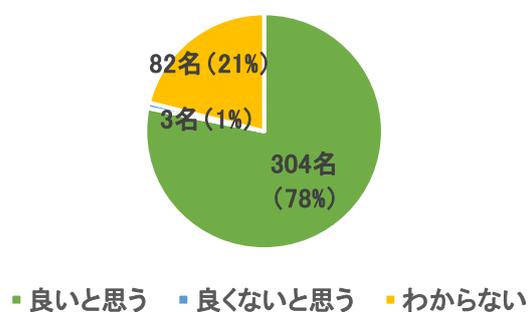
◆ 亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻(DNP コース) (仮称) について

(9) 長期履修制度 (問 10)



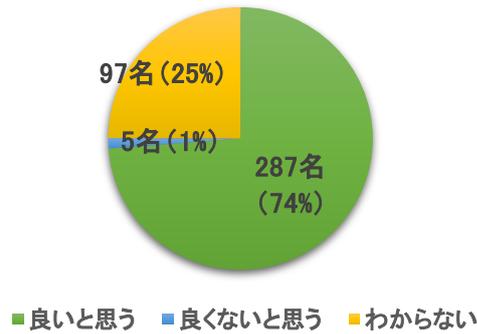
長期履修制度については、「良いと思う」と回答した人が 278 名 (78.0%) であった。

(10) オンラインと対面授業の併用でハイブリット型について (問 11)



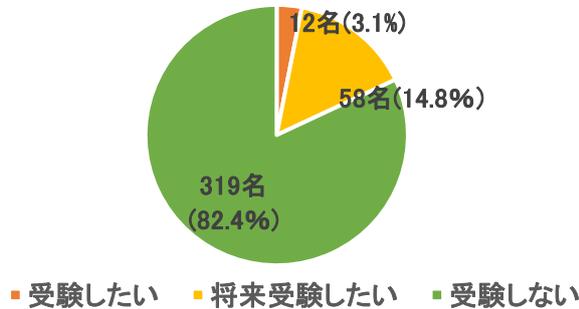
オンラインと対面授業の併用でハイブリット型については、「良いと思う」と回答した人が多く 304 名 (78.0%) であった。

(11) DNP コースの構想や構成する人材像について (問 12)



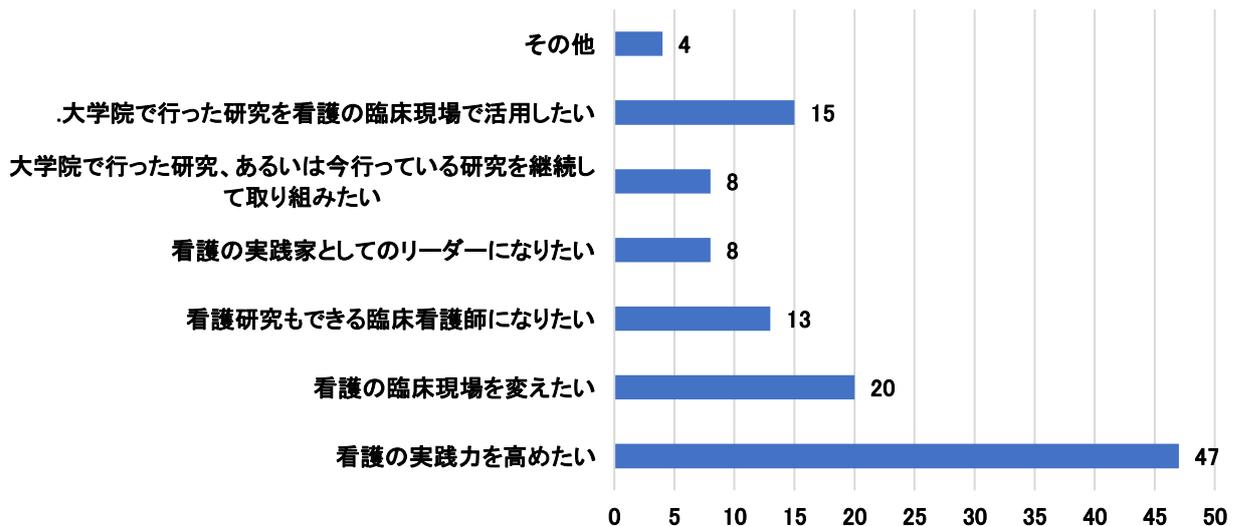
DNP コースの構想や構成する人材像については、「良いと思う」が 287 名 (74%) であった。

(12) 受験の有無 (問 13)



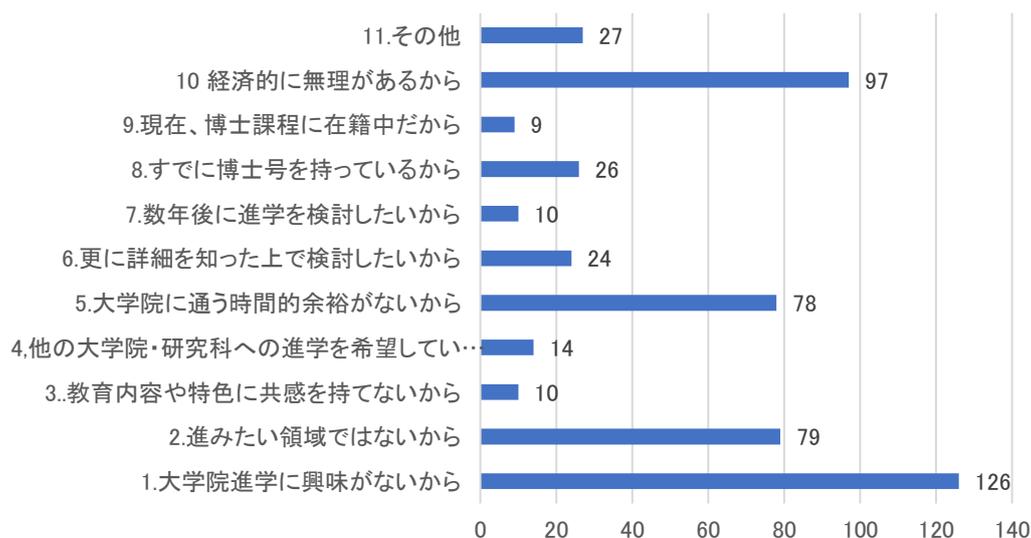
本学大学院博士課程を「受験したい」が 12 名 (3.1%)、「将来受験したいと思う」が 58 名 (14.8%) であった。

(13) 受験する理由 (問 14)



受験する理由として、「看護の実践力を高めたい」が 47 名、「看護の臨床現場を変えたい」が 20 名、「大学院で行った研究を看護の臨床現場で活用したい」15 名であった。

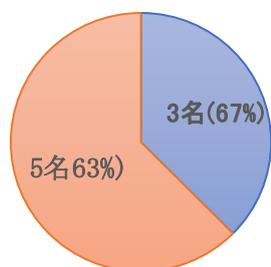
(14) 「受験しない」理由 (問 15)



受験しない理由は、「大学院進学に興味がないから」が126名、「経済的に無理があるから」が97名、「進みたい領域でないから」が79名、「大学院に通う時間的余裕がないから」が78名と多かった。

◆看護部長「事業所施設の経営・管理者」を対象とした設問

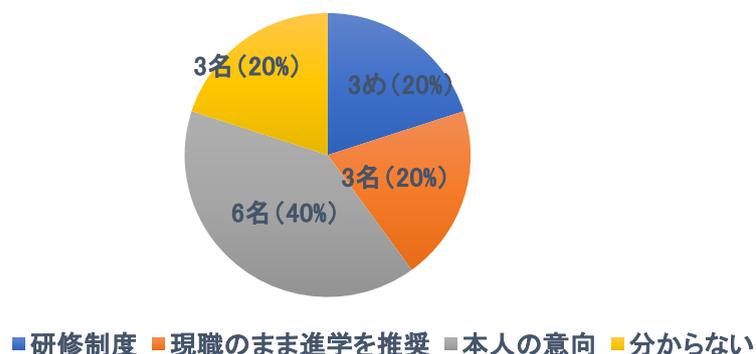
(15) 所属施設の看護職員の大学院修士課程修了者の総計 (問 18)



■いる(1名) ■いない(0名)

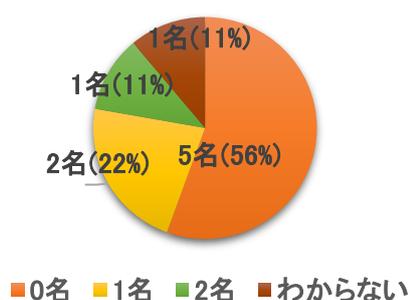
所属施設の看護職員の大学院修士課程修了者が「1名いる」と回答した看護部長が3名で、「いない」と回答した人は5名であった。

(16) 亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻（DNP コース）（仮称）で学ぶことを希望する看護職員への施設管理者としての進学に対する意向（問 19）



「本人の意向」とすると回答した人が6名であった。

(17) 亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻（DNP コース）（仮称）で学ぶことを推奨したい人数（問 20）



亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻（DNP コース）（仮称）で学ぶことを推奨したいと考えその人数について回答を得た。推奨したいと回答した人はは3名であった。人数は1名から2名であった。

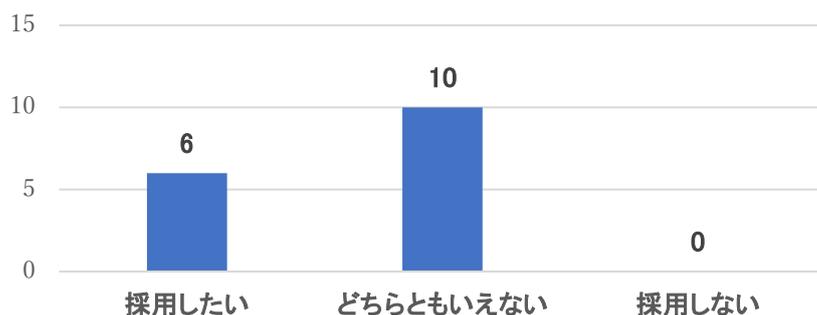
◆ 大学院修了者の採用計画について

(18) DNP の人材採用（問 20）



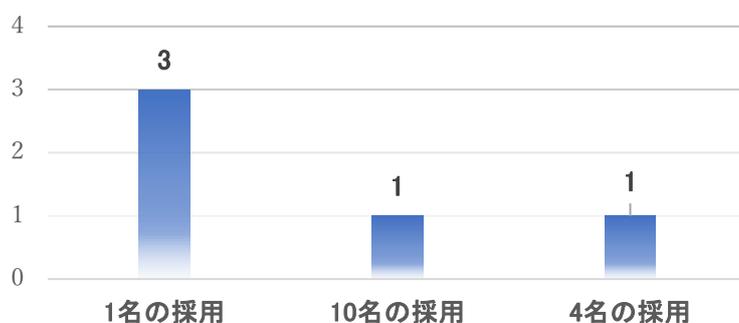
採用については8名の回答があり、全員が「わからない」と回答した。

(19) 亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻(DNP コース) (仮称) の修了生の採用 (問 23)



亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻(DNP コース) (仮称) の修了生の採用については 16 名の回答があり、「採用したい」と回答した人が 6 名いた。

(20) 亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻(DNP コース) (仮称) の修了生の採用人数(問 24)



亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻(DNP コース) (仮称) の修了生の採用人数は「1人」3名、「10人」が1名、「4人」が1名の採用であった。

**「大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻  
(DNP コース)」(仮称) 調査2 結果**

亀田医療大学大学院の大学院生及び修了生

2023 年 12 月

亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程  
看護学専攻(DNP コース)(仮称)委員会作成

## I. 調査2の概要

調査の目的：本調査は、亀田医療大学が令和7年4月設置に向けて構想中の亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻（DNPコース）（仮称）に対する亀田医療大学大学院の大学院及び修了生のニーズを把握することを目的とする。

調査期間：2023年10月31日から11月17日

調査対象：亀田医療大学大学院の大学院生及び修了生

調査方法：自記式の質問紙調査

Micro soft Forms による Web 方式による回答

調査内容：質問紙の項目は性別・居住地・学年、選択の領域など9項目、亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻（DNPコース）（仮称）について6項目で構成した。

回収件数：51部配布し、16部回収した（回収率31.4）。

本調査において回答のあった16部を分析対象とした。

## II. 全質問項目の集計結果

あなたの性別・居住地および看護職におけるキャリアについて教えてください。

問 1 あなたの性別を教えてください。

性別	名
女性	11
男性	4
その他	1

問 2 あなたの年齢を教えてください。(※数字のみ入力してください)

年代	名
20代	2
30代	3
40代	6
50代	5

問 3 あなたの居住地を教えてください。

居住地	名
鴨川市	10
南房総市	0
館山氏	1
勝浦市	2
その他	3

問 4 在学生にお聞きします。あなたの大学院での学年を教えてください。

大学院での学年	名
1年目	5
2年目	6
3年目	1
4年目	2
回答なし	2

問 5 修了生にお聞きします。あなたの大学院修了年を教えてください。

大学院修了年	名
2021年	4
2024年	1
2025年	2
回答なし	9

問 6. あなたの専攻した領域を教えてください。

専攻領域	名
ウイメンズヘルス助産学	1
看護管理学	4
実践研究コース成人看護	2
実践研究コース精神保健看護	1
実践研究コース小児看護	1
実践研究コース在宅看護	3
がん看護学 CNS コース	1
精神看護学 CNS コース	1
クリティカルケア看護学 CNS コース	1
エンドオブライフケア看護学ナースプラクティショナー	1

問 7. あなたの現在の勤務先(所属)を教えてください。

所属	名
病院看護部	2
病院病棟勤務	6
病院外来勤務	0
県・市町村公務員	0
訪問看護事業所	4
診療所・クリニック	0
介護保険老人保健施設	0
教育期間	2
その他	2

問 8. あなたの現在の職位を教えてください。

職位	名
看護部長	0
副看護部長	0
看護師長	2
主任	2
スタッフ	4
事業所・施設の経営・管理者	3
教授	0
准教授	0
講師	0
助教	2
助手	0
その他	3

問 9. あなたがお持ちの専門的な資格を教えてください。(複数回答可)

専門的資格	名
認定看護師	3
専門看護師	1
特定行為看護師	3
認定看護管理者研修修了者	1
NP 教育課程修了者	1
特になし	7
その他	3

問 10 からは亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻 (DNP コース) (仮称) についての質問です。

問 10. 亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻 (DNP コース) (仮称) では長期履修制度を設ける予定です。あなたはこの制度についてどう思いますか。

長期履修制度	名
よいと思う	15
よいと思わない	0
わからない	1

問 11. 亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻 (DNP コース) (仮称) では、オンラインと対面授業の併用でハイブリット型の教育を進めていく予定です。このような取り組みに関してあなたはどう思いますか。

長期履修制度	名
よいと思う	15
よいと思わない	1
わからない	0

問 12. 亀田医療大学大学院看護学研究科後期課程看護学専攻 (DNP コース) (仮称) では、実践看護学領域を置き、高度な教育・研究能力と実践能力を持ち、現場を変革できる看護管理者を含む高度実践者を育成することを目指しています。この DNP コースの構想や養成する人材像について、どう思いますか。

DNP コースの構想や養成する人材像	名
よいと思う	15
よいと思わない	0
わからない	1

問 13. 亀田医療大学大学院看護学研究科後期課程看護学専攻 (DNP コース) (仮称) の設置を構想しています。あなたは受験したいと思いますか。

受験の有無	名
受験したい	3
将来受験したい	7
受験しない	6

問 13 で「1. 受験したい」「将来、受験したいと思う」を回答した方にお聞きします。

問 14. あなたが将来、亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻（DNP コース）（仮称）への入学を希望する理由を教えてください。（複数回答可）

受験する理由	名
看護の実践力を高めたい	4
大学院修士課程で行った研究、今行っている研究を継続して取り組みたい	4
大学院修士課程で行った研究を看護の臨床現場で活用したい	4
看護の臨床現場を変えたい	6
看護研究もできる臨床家になりたい	4
看護の実践家としてのリーダーになりたい	2
その他	1

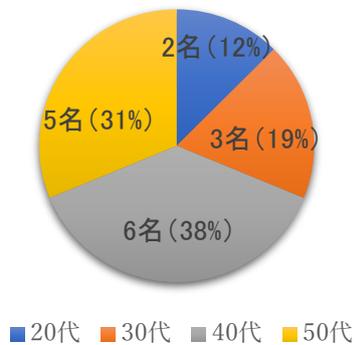
問 15. あなたが亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻（DNP コース）（仮称）を「受験しない」と回答された理由をお答えください。（複数回答可）

「受験したくない」理由	名
大学院進学に興味がないから	0
進みたい領域ではないから	1
教育内容や特色に共感を持ってないから	0
他の大学院・研究科への進学を希望しているから	0
大学院に通う時間的余裕がないから	2
更に詳細を知った上で検討したいから	3
数年後に進学を検討したいから	1
すでに博士号を持っているから	0
現在、博士課程に在籍中だから	1
経済的に無理があるから	3
その他	2

### Ⅲ. 調査結果の分析（主要な結果に絞って図を作成）

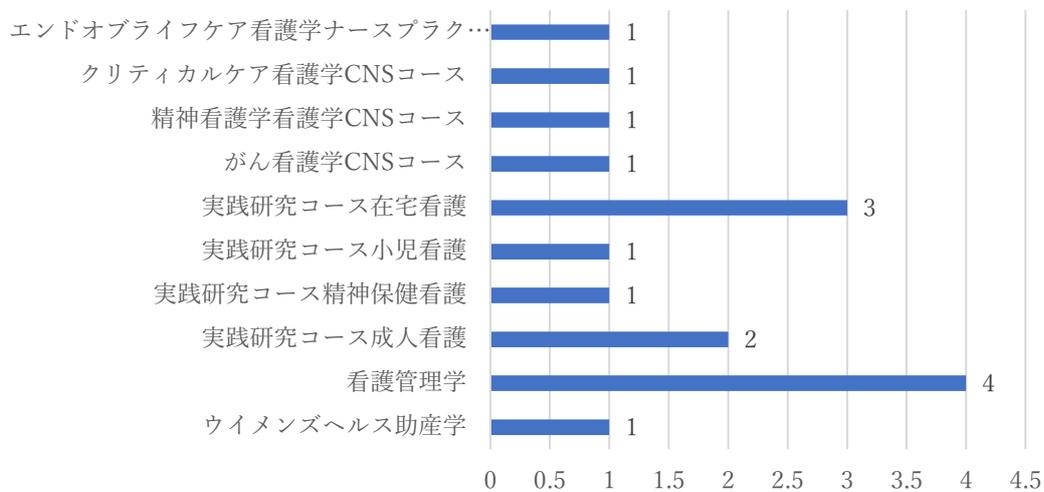
#### 1. 調査結果

##### （1）年代（問2）



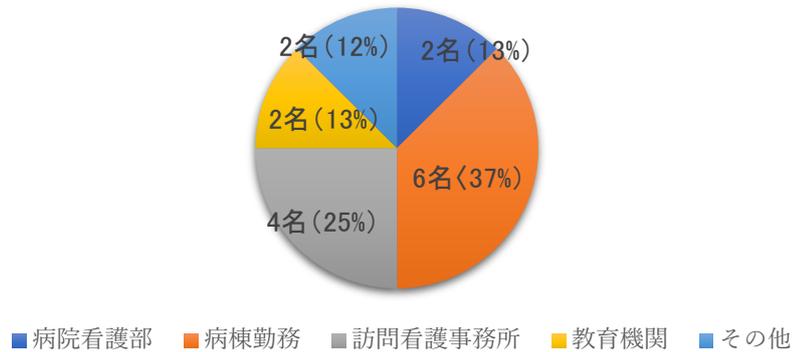
年代において40代が5名（38%）、50代が5名（31%）、30代が3名（19%）、20代が2名（12%）であった。

##### （2）専攻領域（問6）



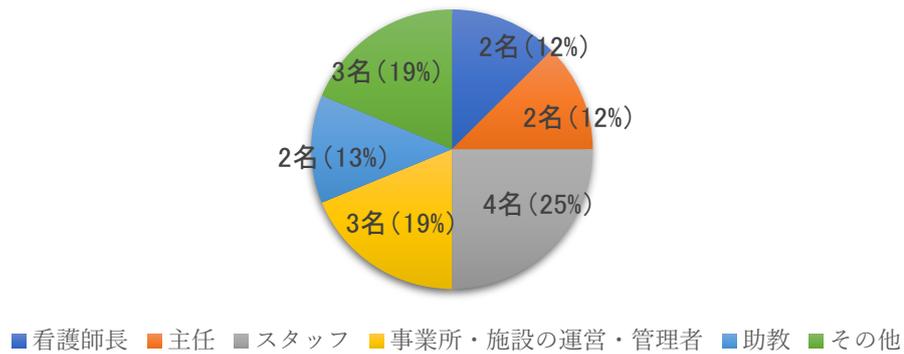
専攻領域において、もっと多いのは看護管理学の4名（25%）、次に実践研究コースの在宅看護の3名（18.7%）、成人看護の2名（12.5%）であった。

(3) 所属 (問7)



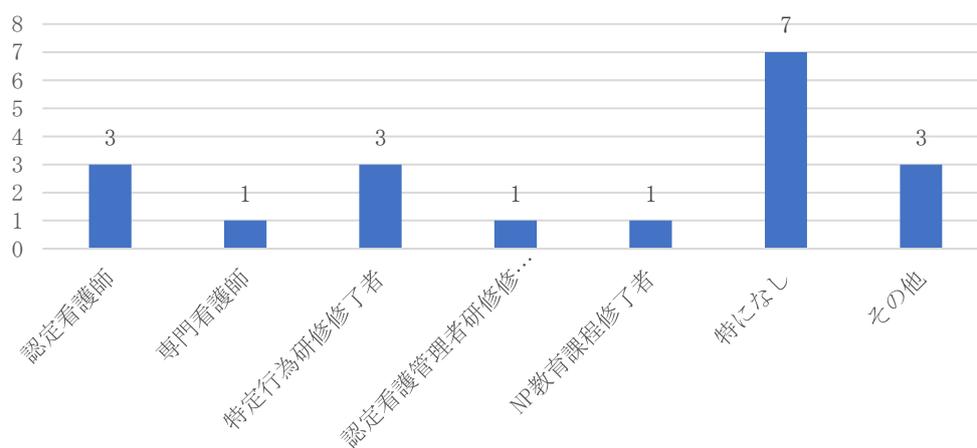
所属で最も多いのは病院病棟勤務が6名(37%)、次に多かったのは訪問看護事業所 4名(25%)であった。その他、病院の外来勤務、県・市町村公務員、診療所クリニック、介護保険老人保健施設は0名であった。

(4) 職位 (問8)



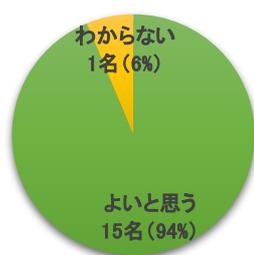
病院の看護スタッフが4名(25%)、事業所・施設の運営・管理者が3名(19%)、看護師長、主任、教員(助教)が2名(12%)であった。

(5) 専門的資格 (問9)



専門的資格において、認定看護師、認定特定行為修了者それぞれ3名（18.7%）であった。

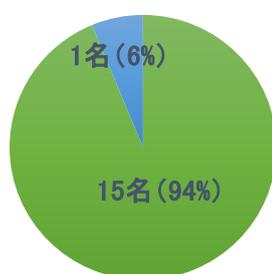
(6) 長期履修制度について (問10)



■ よいと思う ■ よいと思わない ■ わからない

亀田医療大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻（DNP コース）（仮称）における長期履修制度について「よいと思う」が15名（94%）「わからない」が1名（6%）であった。

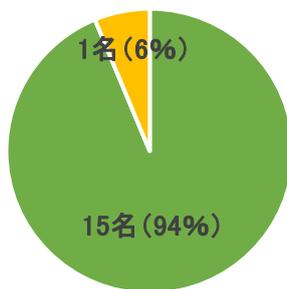
(7) オンラインと対面授業の併用でのハイブリット型の教育 (問11)



■ よいと思う ■ よいと思わない ■ わからない

オンラインと対面授業の併用でハイブリット型については、「よいと思う」15名（94%）であった。

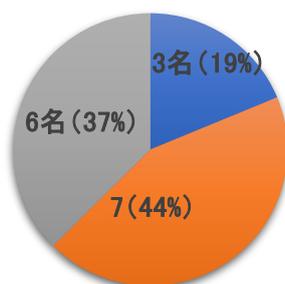
(8) DNP コースの構想や養成する人材像 (問 12)



■ よいと思う ■ よいと思わない ■ わからない

DNP コースの構想や養成する人材像について、「よいと思う」が 15 名 (94%) であった。

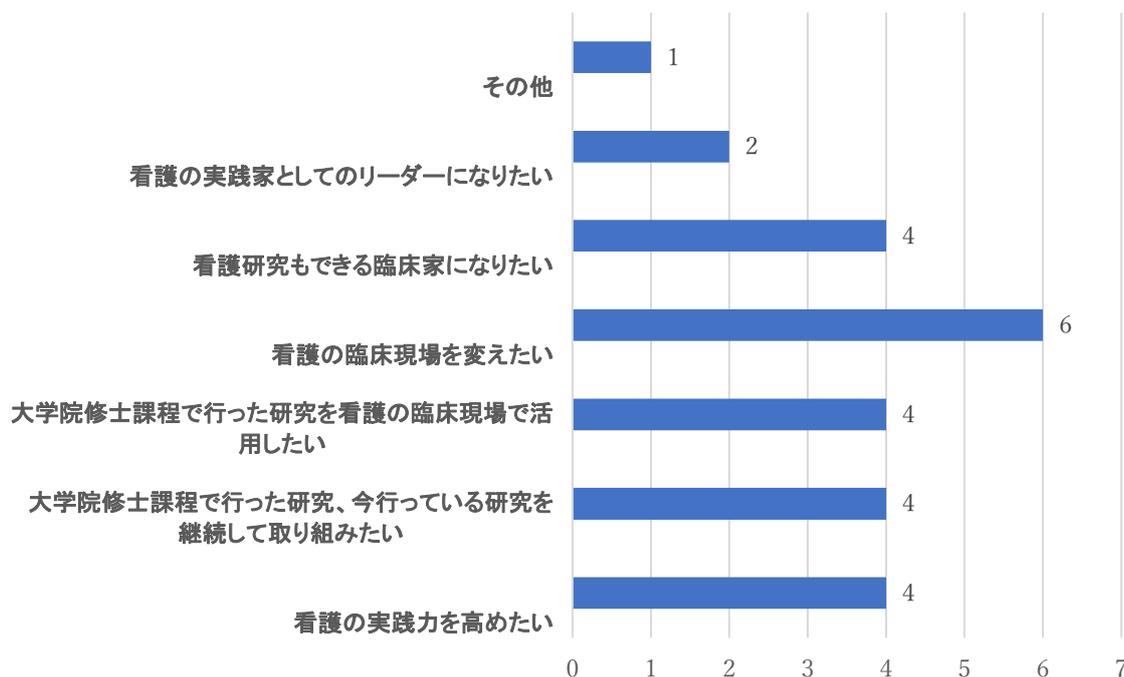
(9) 亀田医療大学大学院看護学研究科後期課程看護学専攻(DNP コース)(仮称)の受験 (問 13)



■ 受験したい ■ 将来受験したい ■ 受験しない

DNP コースの受験については、「受験したい」が 3 名 (19%)、「将来受験したい」7 名 (44%) と受験の意思がある人が 10 名 (62.5%) であった。

(10) 入学を希望する理由／複数回答 (問 14)



入学希望の理由は「臨床現場を変えたい」6名(37.5%)、「看護研究もできる臨床家になりたい」「大学院修士課程で行った研究を看護の臨床現場で活用したい」「大学院修士課程で行った研究、今行っている研究を継続して取り組みたい」がそれぞれ4名(25%)であった。